

≪ 7月・8月公開の民俗芸能について ≫

| No. | 名称 | 最寄駅 (JR 花輪線) | 公開日 | 時間・場所 |
|-----|---------------------------------------------|----------------|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | <small>のぐちしおどり</small> 野口鹿踊 | 平館駅(北5. 1 km) | 7月17日(金) | 13時頃 聖福寺 (例大祭) |
| 2 | <small>たやまさきはら</small> 田山先祓い | 田山駅(北東1. 7 km) | 7月18日(土) (宵の宮) 7月19日(日) | 19時～神輿渡御 (田山稲荷神社) ～21時: 田山コミュニティセンター 16時～田山本村巡回 (田山地区内巡礼) ～19時: 田山稲荷神社 |
| 3 | <small>あにかわさきはら</small> 兄川先祓い | 兄畑駅 (南3.7km) | 7月19日(日) | 14時～兄川稲荷神社 16時～兄川公民館付近 |
| 4 | <small>おりかべ ひどろさきはら</small> 折壁・日泥先祓い | 田山駅(西1 km) | 7月19日(日) | 正午～八幡神社 13時～日泥公民館 16時～石名坂公民館 18時～八幡神社 |
| 5 | <small>よこまむしお</small> 横間虫追い祭り | 横間駅(北300m) | 7月19日(日) | 11時～正午 集落内巡礼 やがましらの館 |
| 6 | <small>いわてさんじんじゃまぶしかぐら</small> 岩手山神社山伏神楽 | 平館駅(東1 km) | 7月23日(木) | 15時～16時 (うち15分) 平館まちかど公園付近(歩行者天国) |
| 7 | 田山ぶっこみ太鼓 | 田山駅(北東1. 4 km) | 8月16日(日) | 19時30分頃 田山消防会館 |

1 先祓い

祭礼行事の神輿の前を踊りながら祓い清め、境内で輪になって舞うものです。

田山・館市地区の集落で広く踊られていました。現在は、棒を持って踊る田山、折壁・日泥先祓い、刀を持って踊る兄川、曲田先祓いが伝承されています。隣の秋田県鹿角市八幡平地域では、兄川から伝えられたことから「兄川舞い」とも呼ばれています。

2 虫追い祭り

江戸時代の大飢饉で大変困った人々が藁人形に「五穀豊穡」「悪病退散」「領民安穩」の願いを込めて、太鼓を打ち鳴らしながら集落内を巡り歩いたことが始まりです。横間では男女一対の藁人形が特徴です。

3 鹿踊

起源は、獲物になった鹿の供養や、鹿を神獣とする春日大社と結びつけた奉納を起源とする説など諸説あります。

野口鹿踊の踊り手は、太鼓を持たない「幕踊り系」の奉納舞です(県南では太鼓を持つ「太鼓踊り系」)。

白坂観音堂を祀る聖福寺の例大祭の時に市指定有形文化財「七面観世音像」の御開帳を奉納する踊りです。

4 神楽

神楽とは、神を祀るために演じられる神事芸能のことを言います。

岩手県は、神楽が最も多く無形民俗文化財に登録されています。その中で最も多く伝承されているのが山伏神楽です。ユネスコの無形文化遺産に登録されている花巻市の早池峰神楽や、国の重要無形民俗文化財である宮古市の黒森神楽、普代村の鶺鴒神楽はいずれも山伏神楽に分類されます。

岩手山神社山伏神楽は、大泉院の子安地藏尊祭典の時に一般道の歩行者天国で平館小の小学生が踊ります。

5 ぶっこみ太鼓

送り盆行事で最初と最後に行われる太鼓行列です。田山地区の送り盆行事「田山盆踊り」の際に行われています。

田山本村周辺の集落の住民が、大太鼓を打ち鳴らしながら、各集落から勇壮なかけ声と共に手提げ提灯を上下させ、盆踊り会場の田山消防会館に向い、田山本村側でも太鼓を叩きながら行列を途中まで迎え太鼓で出迎えます。